

兵役法中改正法律案特別委員會議事速記錄第三號

殖エテ行ク傾向ガ顯著ニ認メラレマ
ス、從ヒマシテ青年學校ノ問題ニ付キ
マシテハ、私立ノ青年學校ニ付キマシ
テモ十分ニ考ヘナケレバナラヌ問題ガ
殘ツテ居リマスルガ、現在ノ處ニ於キ
マシテハ、建前ト致シマシテハ、公立青
年學校ニ對シテノ助成ヲ考ヘテ居ル
デアリマシテ、私立ノ問題ニ付キマシ
テハ從來ノ成績ニ徴シマスルト、會
社、事業場等ニ於キマシテ相當餘裕ノ
アル所ハ設備ナリ、又教授内容ニ於キ
マシテモ相當立派ニヤツテ居ルノデア
リマシテ、所ニ依リマシテハ寧ロ會
社、工場ダケデヤリタイ、何等國カラ
ノ助成ヲ欲シナイト云フヤウナ氣持ノ
所ガ相當アツタヤウニ考ヘラレノデ
アリマス、サウ云フヤウナ關係カラ私
立ノ青年學校ニ對シマシテハ現在何等
ノ助成ヲヤツテ居リマセヌガ、併シナ
ガラ今後ニ於キマシテハ、此ノ私立ノ
青年學校ニ付キマシテモ十分ニ考ヘマ
シテ、青年學校一般ノ問題トシテ考
シナケレバナラヌ、斯様ニ考ヘテ居ル
次第デアリマス

○男爵淺田良逸君 只今私立學校ニ對
スル文部省ノ從來ノヤリ方、竝ニ將來
ニ付テノ御考ヘヲ承ツタノデアリマス
ガ、擬私立ノ大學ト云フモノハ官立ノ
大學ト比較シテドウ云フ割合ニナツテ
居ルカ、高等學校並ニ大學豫科ハ私立
ト官立ガドウナルカ、專門學校モ同ジ、
中等學校ニナルト公立ト私立トノ割合
ガドウナルカ、大體ノ數字ヲ承リマシ
テ、サウシテ具體的ナコトハ、蓋シハ
ハ印刷物ガアルコトト存ジマスノデ、
官立私立ヲ明カニシタ中等學校以上ノ
印刷物ヲ一ツ御配付ヲ御願ヒシタイ、
ソレハ後デ宜シウゴザイマスガ、先ヅ
以テ大學、高等學校、大學豫科、專門

學校、中等學校ノ官公私立ノ割合ト云
フモノハ一體ドウ云フ割合ニナツテ居
ルカラ承リタイノデアリマス
○政府委員(藤野惠君) 只今淺田男爵
ノ御要求ノゴザイマシタ大學、專門學
校ノ官公私立別學校ノ調ベハ後程調
製致シマスカラ、御諒承ヲ願ヒマス、
御尋ノ大學デゴザイマスルガ、大體ノ
數字ヲ申上ゲマスガ、若シ誤ツタラ後
程訂正致シマス、大體大學ハ五十位ニ
ナツテ居リマス

○男爵淺田良逸君 私立ガ五十デスカ
立ヲ通ジマシテ五十アルノデアリマス、
其ノ中官立ニ屬シマスルモノガ十六、
公立ニ屬シマスルモノガ二、其ノ他ガ
大體私立、斯ウ考ヘテ居リマス、若シ
誤ツテ居リマシタラ後程又訂正致シマ
ス

○男爵淺田良逸君 ソレカラ高等學
校、大學豫科、其ノ次ハ專門學校、其
ノ次ハ中等學校ヲ一ツ順次御調ガアレ
バ……

○政府委員(藤野惠君) 是等ハ調書デ
以テ御覽ヲ願ヒタイと思ヒマス
○男爵淺田良逸君 只今承リマシテモ
官公立ハ十八デアツテ、私立ハ三十二
ト云フ數字ニナツテ居リマス、高等學
校ニ於キマシテモ大學豫科ニ於テモ、
就中中等學校ニ於テハ私立學校ノ比率
ガ甚ダ多イト考ヘルノデアリマス、サ
レバ是ハ國家ノ重要教育機關トシテ存
立ヲシ活躍ヲ致シテ居ルノデアリマ
ス、同ジ文部省ノ傘下ニ在ル重要教育
機關デアラガ故ニ、蓋シ之ガ振興ニ付
テハ深キ同情ヲ持ツテ居ル、モノト
思フノデアリマスガ、御同情ハ確カニ
オアリダラウト思フ、ノミナラズ文政
審議會等ニ於キマシテモ此ノ私立學校

ヲ如何ニスベキヤ、如何ニシテ振興セ
シムベキヤニ付テノコトハ審議ヲセラ
レ、サウシテ重要問題ニ付テハソレレ、
答申モ明カニセラレテ居ルと思フノデ
アリマス、然ルニ其ノ實績ハ一向擧ラ
ナイ、國費多端ノ折柄デハアルケレド
モ、文部省トシテハ自分ノ子供ノ如キ
學校デアリマスルカラシテ、モツト力
ヲ入レテ、サウシテ之ヲ振興セシムル
ノガ宜イノデハナイカト考ヘテ居ルヤ
ウナ次第デアリマス、勿論此ノ意味ハ
文部省デモ十分御了承ニ相成ツテ居ル
コトハ屢、言明ヲセラレテ居ルノミナ
ラズ、本年度ノ豫算ニ於キマシテモ先
ヅ幾ラカノ計上ガアルノミナラズ、一
番初メノ要領ヲ掲記シタ所ニモ掲ゲラ
レテ居ルヤウナ次第デアリマス、ケレ
ドモ之ヲ全體ノ經費カラ觀察致シマス
レバ極メテ微弱デアル、唯同情ハアル、
將來ハ一ツ考慮スルト云フ程度デアリ
マシテ、何等掲記ニ於テ具體的ニ進展
ヲ見ナイヤウナ感ガアルノデアリマ
ス、是ハ一體ドウ云フ譯デアリマセウ
カ、マサカ私立ガ國家ノ重要教育機關
トシテ必要ダト云フ譯デモナイ、不
必要ダト思フカ「インチキ」ナモノハ文
部省ニ於テ整理ヲセラレタノデアアルカ
ラ、殘存シテ居ルモノハ必要ナモノト
御認ニナツテ居ルニ相違ナイ、必要ガ
アルナラバ何トカ考ヘルベキデハナカ
ラウカ、而シテ別ノ觀點カラ致シマス
ル時ニ、臨時家族手當、臨時手當、戰
時手當等ニ於キマシテモ、文部省直轄
ノ學校等ニ對シマシテ、七千數百萬圓
ノ金ヲ計上致シテ居ルノデアリマス、
然ルニ私立學校ト云フモノハハ或財
源ヲ持ツテ居ルニ相違アリマセヌケレ
ドモ、斯様ニ何ノ手當何ノ手當ト加ハ
ツテ來レバ、是ト均霑セシムルヤウニ

學校トシテハ取計ラハナケレバナラ
ヌ、ソレハ新ナル財源ニ據ラナケレ
バ出來ナイト云フ狀況デアアル、其ノ財
源ヲ獲得スルニ付テハ文部省トシテモ
十分御支援アツテ然ルベキモノト思フ
ガ、果シテソレニ付テドウ云フ支援ヲ
ナサツテ居ルノデアアルカ、尙又此ノ頃
慰勞金ト云フモノガアリ、賞與ト云フ
モノガアリマシテ、ソレハ元ハ例ヘバ
中等學校等ニ於キマシテハ、一箇月分
デアルトカ云フノデアツタケレドモ、
漸次増加ヲ致シマシテ、最近ニ於キマ
シテハ府縣ニ依ツテ違フカモ分リマセ
ヌケレドモ、一年ニ四箇月分位ハ中等
學校ノ教師ニ賞與トシテ與ヘテ居ル、
ソレハ官立デアレバ直チニ豫算ヲ取ツ
テ其ノ方ニ振向ケルデアラウケレド
モ、私立ノ學校トシテハソレハ矢張り
新ナル財源ヲ求メナケレバナラヌ、
而シテ如何ナル方法ニ依ツテ財源ヲ求
ムルカラ矢張り文部省ハ御考慮ニナツ
テ御支援アツテ然ルベキモノト思フ
デアリマスガ、果シテ實情ハドウ云フ
工合ニヤツテ居ラレルデアリマセウ
カ、尙又賞與ナドニ於キマシテモ、是
ハ文部省デモ同様ダト思フシ、府縣モ
サウ考ヘテ居ルノデアアルガ、オ前ノ所
ハ財源ガ無イカラヤラナイデ宜イノダ
ト云フコトハ決シテ申サヌ、必ズ通牒
ヲ以テマシテ、公立ニ於テハ此ノ位ノ
賞與ヲ與ヘテ居ルカラオ前ノ所デモヤ
レト云フ通牒ガ參ル、ハハ學校經營者
モ見レバ、教師モ知ル所デアアル、ソレ
デ何トシテモ學校トシテハ教師ニサウ
云フ待遇ヲ與ヘナケレバナラヌト云フ
コトニナツテ來ルノデアリマス、之ヲ
實情カラ觀察致シマスレバ、果シテ全
國ノ私立ノ大學以下ニ於キマシテハ、
官公立同様ニ家族手當モ其ノ他ノ手當

モ、詰リ戰時手當ノ如キモ或ハ賞與ノ
如キモドウ云フ工合ニナツテ居ルカ、
其ノ實情ニ付テ文部省ノ御調ヲ一ツ承
リタイノデアリマス、恐ラク文部省ニ
於テハ御調ニナツテ居ルニ相違ナイ、
各府縣カラモオ前ノ所モ今度ハ之ニ準
ジテヤレト言フ位デアアルカラ報告ハ御
纏メニナツテ居ルニ違ヒアリマセヌカ
ラ、全國ノ私立ノ大學以下ノ各私立學
校ニ於キマシテ、斯様ナコトハドウ云
フ實情ニアルカ、私ノ仄聞スル所デハ、
官公立同様ニ賞與迄モ與ヘテ居ルト云
フコトハナカ、困難デアアルガ故ニ出
來ナイ狀態ニアルノデハナイカ、ソレ
ガ出來ナイトスレバ、ソレハ出來ナイ
カラ已ムヲ得ナイノダ、從ツテ其ノ學
校ノ教師モ減ルトカ、教師ノ不平モ起
ルトカト云フコトガアツテモ已ムヲ得
ヌダラウ、斯ウ云フ風ニ見ラレルノ
デアアルガ、ソレトモ何等カノ方法ヲ講
ジテ、即チ官公立以上ニ多數アル是等
ノ學校ヲ助成スルコトニ付テ一ツ思ヒ
切ツタ御施設ヲナサルノデアアルカ、其
ノ熱意ト決心ハ如何デアアルカ、是等ノ
諸點ニ付テ御所見ヲ承リタイノデアリ
マス

○政府委員(藤野惠君) 只今淺田男爵
ヨリ私立學校全般ニ關シテノ文部省ノ
見方又考ヘ方ニ付テノ御尋ガアリ、竝
ニ諸學校ノ助成、特ニ職員ノ待遇ノ點
ニ付キマシテ段々御質疑ヲ戴イタ譯デ
アリマスガ、ソレデ先ヅ第一段ノ私立
學校ヲドウ云フ風ニシテ居ルカ、又ド
ウ云フ氣持デ私立學校ノ指導監督ニ當
ツテ居ルカト云フヤウナ點ニ關シマシ
テハ、是ハ淺田男爵ノ御指摘ノ如クニ、
文部省ト致シマシテハ、我が國ノ教育
ニ於ケル私立學校ノ貢獻又私立學校ノ
地位ト云フモノハ非常ニ重要ナモノデ

○男爵淺田良逸君 只今私立學校ニ對
スル文部省ノ從來ノヤリ方、竝ニ將來
ニ付テノ御考ヘヲ承ツタノデアリマス
ガ、擬私立ノ大學ト云フモノハ官立ノ
大學ト比較シテドウ云フ割合ニナツテ
居ルカ、高等學校並ニ大學豫科ハ私立
ト官立ガドウナルカ、專門學校モ同ジ、
中等學校ニナルト公立ト私立トノ割合
ガドウナルカ、大體ノ數字ヲ承リマシ
テ、サウシテ具體的ナコトハ、蓋シハ
ハ印刷物ガアルコトト存ジマスノデ、
官立私立ヲ明カニシタ中等學校以上ノ
印刷物ヲ一ツ御配付ヲ御願ヒシタイ、
ソレハ後デ宜シウゴザイマスガ、先ヅ
以テ大學、高等學校、大學豫科、專門

學校トシテハ取計ラハナケレバナラ
ヌ、ソレハ新ナル財源ニ據ラナケレ
バ出來ナイト云フ狀況デアアル、其ノ財
源ヲ獲得スルニ付テハ文部省トシテモ
十分御支援アツテ然ルベキモノト思フ
ガ、果シテソレニ付テドウ云フ支援ヲ
ナサツテ居ルノデアアルカ、尙又此ノ頃
慰勞金ト云フモノガアリ、賞與ト云フ
モノガアリマシテ、ソレハ元ハ例ヘバ
中等學校等ニ於キマシテハ、一箇月分
デアルトカ云フノデアツタケレドモ、
漸次増加ヲ致シマシテ、最近ニ於キマ
シテハ府縣ニ依ツテ違フカモ分リマセ
ヌケレドモ、一年ニ四箇月分位ハ中等
學校ノ教師ニ賞與トシテ與ヘテ居ル、
ソレハ官立デアレバ直チニ豫算ヲ取ツ
テ其ノ方ニ振向ケルデアラウケレド
モ、私立ノ學校トシテハソレハ矢張り
新ナル財源ヲ求メナケレバナラヌ、
而シテ如何ナル方法ニ依ツテ財源ヲ求
ムルカラ矢張り文部省ハ御考慮ニナツ
テ御支援アツテ然ルベキモノト思フ
デアリマスガ、果シテ實情ハドウ云フ
工合ニヤツテ居ラレルデアリマセウ
カ、尙又賞與ナドニ於キマシテモ、是
ハ文部省デモ同様ダト思フシ、府縣モ
サウ考ヘテ居ルノデアアルガ、オ前ノ所
ハ財源ガ無イカラヤラナイデ宜イノダ
ト云フコトハ決シテ申サヌ、必ズ通牒
ヲ以テマシテ、公立ニ於テハ此ノ位ノ
賞與ヲ與ヘテ居ルカラオ前ノ所デモヤ
レト云フ通牒ガ參ル、ハハ學校經營者
モ見レバ、教師モ知ル所デアアル、ソレ
デ何トシテモ學校トシテハ教師ニサウ
云フ待遇ヲ與ヘナケレバナラヌト云フ
コトニナツテ來ルノデアリマス、之ヲ
實情カラ觀察致シマスレバ、果シテ全
國ノ私立ノ大學以下ニ於キマシテハ、
官公立同様ニ家族手當モ其ノ他ノ手當

モ、詰リ戰時手當ノ如キモ或ハ賞與ノ
如キモドウ云フ工合ニナツテ居ルカ、
其ノ實情ニ付テ文部省ノ御調ヲ一ツ承
リタイノデアリマス、恐ラク文部省ニ
於テハ御調ニナツテ居ルニ相違ナイ、
各府縣カラモオ前ノ所モ今度ハ之ニ準
ジテヤレト言フ位デアアルカラ報告ハ御
纏メニナツテ居ルニ違ヒアリマセヌカ
ラ、全國ノ私立ノ大學以下ノ各私立學
校ニ於キマシテ、斯様ナコトハドウ云
フ實情ニアルカ、私ノ仄聞スル所デハ、
官公立同様ニ賞與迄モ與ヘテ居ルト云
フコトハナカ、困難デアアルガ故ニ出
來ナイ狀態ニアルノデハナイカ、ソレ
ガ出來ナイトスレバ、ソレハ出來ナイ
カラ已ムヲ得ナイノダ、從ツテ其ノ學
校ノ教師モ減ルトカ、教師ノ不平モ起
ルトカト云フコトガアツテモ已ムヲ得
ヌダラウ、斯ウ云フ風ニ見ラレルノ
デアアルガ、ソレトモ何等カノ方法ヲ講
ジテ、即チ官公立以上ニ多數アル是等
ノ學校ヲ助成スルコトニ付テ一ツ思ヒ
切ツタ御施設ヲナサルノデアアルカ、其
ノ熱意ト決心ハ如何デアアルカ、是等ノ
諸點ニ付テ御所見ヲ承リタイノデアリ
マス

アルト考ヘテ居リ、又我が國ノ文運ノ發達ノ上ニ是迄私立學校ガ寄與致シマシタ所ノ功績ノ非常ニ大ナルモノガアルコトヲ十分ニ承知ヲ致シ又強化ヲ致シテ居ル次第デアリマス、從ツテ官公立ト並ビマシテ私立學校ト云フモノノ指導監督ニ對シマシテハ、國家教育ノ重要ナル加擔者トシテ、之ヲ教育機關トシテ十分ニ寄與セシムル如ク、又其ノ發達ヲ期スル如クニ萬般ノ施策ヲ考ヘテ居ルト云フコトハ隨時本議會ニ於テモ當局トシテ申述ベシタ通りデゴザイマス、其ノ考ハ今モ同様ニ持ツテ居ル次第デアリマス、御指摘ノ如クニ豫算上ニ於キマシテモ私立ノ大學、專門學校ニ對シマシテモ若干ノ經費ノ計上ノアルコトハ御指摘ノ戴キマシタ通りデアリマス、之ヲ以テマシテ勿論未ダ十分ナリトハ考ヘテ居リマセヌ、私立學校ノ制度其ノモノニ付テハ段々御述ノゴザイマシタヤウニ、教育審議會等ニ於キマシテモ、色々御議論モゴザイマシタ、實ハ文部當局ト致シマシテモ私立學校ノ制度全般ニ互リマシテ、色々考究ヲ致シテ居リマス、現在ノ私立學校ノ指導監督ノ制度ソレ自身ヲ以テ萬全ナリトハ考ヘテ居リマセヌ、其ノ健全ナル發達ヲ期スル爲ニ、又教育上一層私立學校トシテノ任務ヲ盡シ、教育上ニ寄與セシムルコトヲ念ト致シマシテ色々考究ハ致シテ居リマス、未ダ是ガ實施ニ至リマセヌコトハ甚ダ恐縮ニ存ジテ居リマスガ、諸般ノ施策ト配合セマシテ、將來私立學校制度ノ一層ノ完備ヲ圖リタイト云フ考デ居リマス、次ニ私立學校職員ノ或ハ戰時手當、或ハ家族手當其ノ他ノ處遇ニ付キマシテ、私立學校ガドウ云フ狀況ニアルデアラウカト云フ點ノ御尋デアリマス、御承

知ノ如クニ最近ニ於ケル各般ノ事情カラ、御示ノ如ク戰時手當或ハ臨時家族手當其ノ他諸般ノ手當等モ一般官公吏ニ準ジマシテ、私立學校ニ給スル如クニ德源モ致シ、努メテ之ヲ履行セシムルガ如クニ指導致シテ居ルノデアリマス、而シテ是ガ財源ニ付キマシテハ、未ダ政府トシテ特段ナリ措置ハ執ツテ居リマセヌガ、大學、專門等ノ私立ニ屬シマシルモノノ政府ノ措置ニ依リマシテ生ズルモノ、直接ノ措置、例ヘバ定員ノ減少ト云フヤウナコトカラ私立ノ大學及ビ私立ノ專門學校ニ於キマシテ、若干職員ノ退職モアルト云フヤウナ事態ヲ惹起致シマシレバ、其ノ際ニ於ケル退職ノ賜金或ハ轉職賜金等ニ付テノ助成ハ、十九年度ノ豫算竝ニ本年度提案ヲ致シテ居リマス豫算ニモ相當額ヲ計上致シテ居リマス、詰リ政府措置ノ結果トシテ直接生ズルモノトシテハ一應計上ガアルト云フ次第デアリマス、其ノ他ノ中等學校等ニ於ケル一般ノ場合、是等ニ付キマシテハ出來得ル限り政府職員ニ準ズル如クニ諸手當ヲ給スル如ク指導監督ヲ致シテ居リマス、特段ナリ財源ヲ國ニ於テ給スルト云フ迄ニハ實ハ立至ツテ居リマセヌ、併シ男爵ノ御承知ノ戴キテ居リマス通リニ、中等學校ニ付テハ都道府縣ニ於ケル私立學校助成金等ガゴザイマシテ、學校ノ經營、財政ノ狀況等ヲ案ジ、一面ニハ生徒ノ數等モ睨ミ合ハセマシテ、公費、道府縣費ニ依リ助成ハ相當額參ツテ居ルノデアリマス、其ノ外私立ノ學校ニ於キマシテモ特段ナル設備例ヘバ理科方面ノ教育ノ爲ノ設備、是ハ專門高等ノ教育及ビ中等ノ教育ヲ通ジマシテ工業設備、工業教育ノ設備等ノ場合、或ハ實業教育關係ノ諸般ノ設

備、ソレ等ニ付テハ特ニ國庫ノ補助ヲ計上致シマシテ、ソレハ私立學校ニモ之ヲ助成スルコト云フ方途ヲ講ジ、ゴザイマス、最後ニ官公立同様ニ私立ノ學校ニ於テ諸手當ガ支給サレテ居ルカドウカ、其ノ狀況如何ト云フコトノ全國的ナリ狀況ニ付テハ、後援官公立別ノ學校ノ調同時ニ一應取調ベマシタ上デ御報告申上ゲタイト斯様ニ考ヘテ居リマス

モ、官公立デアレバ直チニ其ノ方カラ經費ガ出ルノデアレケレドモ、私立トシテハ經費ノ捻出ニ左様ナリ突發のナコトハ誠ニ困ル、是ハ御承知ノヤウニ大體財團ノ組織ニナツテ居ルトスレバ、豫算ヲ以テチヤントヤツテ居ルノデアリマシテ、政府ガドウ云フコトヲスルカ、私立學校トシテハ豫算ノ上ニ表ハ出來ナイ、從ツテ之ヲ豫算ノ上ニ表ハスコトハ出來ナイ、ケレドモ文部省ナリ縣廳ガ半命令のニ獎勵スル迄モナク、私立學校トシテモ此ノ時勢ノ進運ニ應ズル所ノ諸研究諸調査等ニハ、是ハ人ヲ出サナケレバナラヌノデアアル、斯様ナリ然トシテ居ルコトニ對シマシテハ、官公立ニ對スル同様ナリ取計ラヒヲ以テ臨時費ヲ計上シテモ宜イノヂヤナイカト思ヒマセケレドモ、其處迄一ツ御深切ニヤツテ戴キタイト希望スルト共ニ、又文部省ガ企畫ヲスルノナラバ全國のニ普及サセナケレバナラヌノデアアルカラ、普及ヲ缺イテハ何モナラヌ、此ノ見地カラ私ハ相當ナル金額ヲ政府ニ於テ計上シテモ、議會ニ於テ何人モ反對ヲ唱フル者ハナイノヂヤナイカト思フ、即チ文部省ガヤリサヘスレバ其ノ實施ガ出來ルノデハナイカト思フノデアリマスガ、此ノ點ハ如何デゴザイマセウカ、ソレト共ニ先程ノ御話ノ中ニアツタ通り、臨時のナコトハ色々ト御考慮ニナツテ居ルケレドモ、恒久的ナ問題ニ付キマシテハ誠ニ遲々トシテ進マナイ、只今ノ御話デハ色々御研究ニナツテ居ルトカ、御調査ニナツテ居ルトカ云フコトデアリマスガ、ソレハ百年河清ヲ待ツガ如ク、今日迄幾遍モ聴キ及ンデ來タコトデアリマスガ故ニ、私ハ此ノ際國家ノ機能ヲ増進シ、國力ヲ向上セシムル爲ニ根源トナルベ

○男爵淺田長遠君 只今承リマシタ中デ、道府縣カラ其ノ道府縣内ニ於ケル中等學校ニ對シテハ相當ナル助成金ガ出テ居ルト云フ御話デアリマス、私モサウ承ツテ居ルノデアリマスガ、是ハ道府縣ノ經濟ノ狀態ナリ、其ノ外色色ノ狀況ヲ考慮シテヤルコトデアリマセウシ、又其ノ長官ノ考ニ依リマシテ大變差等ガアル、文部省ガ之ヲ統制シテ居ルヤウニハドウシテモ思ハレナイ、區々マチノデアル、サウシテ其ノ時々ニ依ツテ又變ハル、斯ウ云フ狀況デアアルカラ、只今御説明ノアツタ如ク、各道府縣ニ於テ助成ヲシテ居ルト云フナラバドウ云フヤウニ助成ヲシタラ宜イノデアアルカ、モウ少シ文部省デ之ヲ統制ヲシ、或ハ指導シ、鞭撻ヲシ、サウシテ文部省デ助成セシムルガ宜イト云フナラバ、一定ノ方針ヲ以テ臨ンデ之ヲ強行セシムルガ宜イト思フノデアリマスガ、之ニ對スル御所見ハ如何デゴザイマセウカ

○政府委員(藤野惠君) 只今私立ノ學校ニ對スル都道府縣ノ助成ガ區々ニ流レテ居ル、一定ノ方針ヲ授ケテ、中央ニ於テ之ガ統制的ナリ持ツ、助成ヲスベキデアアルマイカトノ御意見ヲ承リマシテ、仰セノ如ク事實都道府縣ノ助成ハ可ナリ區々ニハ相成ツテ居

ルト考ヘマス、中央ト致シマシテ、之ニ一定ノ方針ヲ授ケルコトハ、趣旨トシテ私共モ誠ニ御同感ハ致スノデアリマスガ、又一面ニ於キマシテハ、此ノ私立學校ノ基礎、私立學校ノ財政のナル基礎ト申シマスルモノガ、學校ニ依リマシテ可ナリ區々ニ相成ツテ居ルコトハ男爵ガ疾ニ御承知ヲ戴イテ居ル通りデアリマス、是等ノ事情ト、一面都道府縣其ノモノノ財政ノ狀態モ亦其ノ地方々々ニ依リマシテ、ナカノ之ガ一定ノ方針ニ依ツテヤルト云フコトモ困難ナリ事情モアラウカト存ジテ居リマス、サリナガラ現在ノ都道府縣ノ私立學校ニ對シマシテ助成ガ餘リニモ區々ニ流レテ居ルマイカト云フ御指摘ノ點ハ、實ハ私共モ御同感ヲ致スノデアリマス、今後都道府縣等ノ助成ニ關シマシテハ、尙一層都道府縣トノ連絡ヲ密ニ致シマシテ、要スレバ國ノ特定ナリ目的、例ヘバ工業教育上ノ設備ノ充實、實業教育上ノ設備ノ完備、是等特別ナル目的ヲ以テ致シマスル國ノ助成ト相俟チマシテ、都道府縣ノ助成ガ努メテ此ノ經常的ナリ安定ヲ得ルヤウナ方式ニ迄成ルベク持チ來スコトノ出來マスルヤウニ、今後考慮致シテ參リタイト斯様ニ考ヘテ居リマス

○男爵淺田長遠君 尙先程ノ御話ノ中ニ臨時補助金ト云ツタヤウナ項ヲ設ケマシテ、ソレデ相當ナリ計上シテ居ルコトハ豫算面デ分ツテ居ルノデアリマスガ、其ノ臨時ノ取計ラヒトシテ色々ト私立學校ニモ考慮ヲシナケレバナラヌ點ガアルノデハナカラウカ、例ヘバ何々ノ講習會、何々ノ研究會ト云ツテ、殆ド半命令のニ或場所ニ人ヲ出サナケレバナラヌ、其ノ數ガ必ズシモ尠クナイ、左様ナ場合ニ於キマシテ

キ教育ノ問題ニ付テハ、成ルベク速急ニヤツテ行ケバ、ソレダケ早ク國力ガ強マルト云フモノデアルカラ、ソコデ之ニ對スル所ノ御同情心ハアルケレドモ、熱意ト決意ガ一體ドウデアルカ、此ノ邊ガ私共トシテ承リタイ點デ、大臣モ頻繁ニ送リマスシ、其ノ大臣ノ口ヨリ常ニ遊リ言ハ私立ニ對シテモハ十分考ヘル、何レ其ノ中ニ、其ノ中ニ、斯ウ云フ風ニナツテ居ルカラ、一ツ何カ思ヒ切ツタ茲ニ私共ノ満足スルヤウナ御答辯ガ願ヘナイモノデアリマセウカ、此ノ點ガ承リタイノデアリマス

○政府委員(藤野憲君) 前段御質疑ノゴザイマシタ私立學校職員等モ、公立ト共ニ中央ニ於テ企畫ヲ致シマスル各種ノ講習會、鍊成、研究等ノ際ニ、屢ニ半強制的ニ出席スル、其ノ旅費等ニモ困ルデハナイカト云フ御注意ヲ受ケマシテゴザイマスガ、仰セノ點ガ隨分私立學校シトテハ經營上困難ヲ感ジテ居ラレコトデアラウト察スルノデアリマス、左様ナ意味デ最近デハ實ハ相當長期ニ互リマスル、例ヘバ三十日トカ或ハ一ヶ月半トカ或ハ二ヶ月、長キハ三ヶ月ニ及ブヤウナ鍊成、講習ト云フヤウナモノモ時々企畫ヲ致シテ居リマスノデ、サウ云フ際ニハ最近ハ別途豫算ニ計上致シマシテ、講習員ノ手當ト云フモノヲ計上致シ、詰リ滞在中ノ食費其ノ他之ニ要スルモノハ成ルベク國ノ方デ負擔スル、派遣側カラ致シマスレバ專ラ往復ノ旅費程度ニ止メルコトガ出來マスルヤウニ、色々勘案モ致シテ居ルノデアリマスガ、併シモマダ十分デゴザイマセヌデ、段々御指摘ノ御意見等ハ十分ニ拜承シマシテ、今後事實ノ上ニ考慮シテ參リタイ、斯様ニ

考ヘマス、後段御質疑ノゴザイマシタ私立學校ノ制度全般ニ付テ色々考ヘテ研究ハシテ居ルト云フガ、又段々責任ノ方カヲ意圖ハ聽クガ、未ダニ實施ヲ見ナイコトヲ遺憾トスル、急速ニヤルヤウニ熱意、決意ヲ聽キタイト云フ御質疑デアリマス、此ノ點誠ニ私共モ御尤モ承リマスガ、先程來申上ガマシタ私立學校ノ制度ニ付テ之ガ指導助成ノ制度ヲ全般ニ通ジテ今折角考究致シテ居リマスルコトハ事實デゴザイマシテ、色々考究ハ運ラシツ、ゴザイマス、唯男爵モ御承知ノヤウニ十八年度、十九年度ニ跨リマシテ、戰爭遂行上屢次ニ互リマスル教育上ノ戰時非常措置、而モ是ハ相當ニ根本ノナ問題ニモ觸レマシテ、屢次臨時ノ措置ヲ執ツテ居ルヤウナ次第デアリマス、是等臨時ノ措置ガ私立學校ノ經營、又其ノ狀態ニ及シマスル影響モナカク、複雑デアリ、又深刻デアル點モゴザイマス、是等ノ臨時ノ措置ガ實ハ多少追ヒ掛ケ、追ヒ掛ケト云フヤウナ狀態ニモナツテ居リマスルノデ、此ノ恒常的ナ制度ノ成案ヲ得テ直チニ之ヲ實施スルト云フ迄ニハ實ハ至ツテ居リマセヌガ、根本的ナ考ヘ方ハ男爵御指摘ノ如ク、私立學校ノ重要性ト云フモノノ上ニ立脚致シマシテ、之ガ健全ナル發達ヲ期シタイト云フ考ヘ下ニ、折角努力ヲ致シテ居ル次第デゴザイマス、成案ヲ得テ御示ノ如ク成ルベク急速ニ其ノ實現ヲ圖ルト云フコトニ、文部省ト致シマシテモ折角努力致ス考デゴザイマス

○男爵淺田良逸君 下ナタモ御承知ノ通りニ、良イ教育ヲ施スニハ良イ先生ヲ多數集メナケレバナライ、然ル處此ノ頃ハ人手ガ少ナリ、經濟上ノ關係等モアリマシテ、諸學校ニ於テ先生ヲ得ルト云フコトハ至難デアリマス、モウ既に公立ノ學校ニ於テモ教師ガナクテ悲鳴ヲ上げて居ルト云フ狀況デアリ、其ノ原因ニ付テハ文部省ニ於テ十分御調ダト思ヒマスガ、大學、專門學校、中等學校ト、斯ウ云フ風ニ大體區分ヲ致シマスル、果シテ私ノ言フガ如ク先生ヲ集メルコトガ困難ナル狀況デアルカ、サウデナイト御覽ニナツテ居ルカ、若シ集メルコトガ困難ナルトシタナラバ教育上ノ缺陷ヲ生ズルノデアルカラ、ドウシテ之ヲ補填シヨウト云フ御考デアルカ、其ノ點ヲ承リタイノデス

○政府委員(藤野憲君) 御述ノゴザイマスル通りニ、良イ教育ハ實質ノ立派ナ教員ニ俟ツト云フコトハ全ク御同感デアリマシテ、教育ノ實效ヲ擧ゲマスル上カラハ、何トシテモ教員ノ資質良好ナル者ヲ確保スルト云フコトニ俟タネバ相成ラヌト思フノデゴザイマス、ソコデ先ヅ中等學校等カラ申上ゲマスルト、是モ實ハ全國的ニハ只今相當教員ヲ得ルトニ困難ヲ感ジテ居リマス、特ニ理工科關係學科ノ教員ニ困難ヲ極メテ居リマシテ、理工科以外ノ例ヘバ國語、漢文或ハ外國語其ノ他所謂普通學科方面ハ、大體ニ於テサウ充實上困ルト云フ程度ハゴザイマセヌガ、理工科方面ニ付テ非常ナ困難ヲ感ジテ居ルヤウナ次第デアリマス、ソコデ是等ニ關シマシテハ、從來カラ色々養成機關ヲ擴充ヲ圖ツテ參リ、十九年度ニ於テキマシテ理科關係ノ高等師範學校一校ヲ増設シ、其ノ他臨時教員養成所、尙既設ノ高等師範學校ノ増募等ヲ計畫シタノデアリマシタガ、更ニ二十年度ニ於テキマシテハ高等師範學校ヲ二校創設致シマシテ、之ニ依リマシテ兩校ト

モ專ラ理工科系ダケノ學科ヲ教ヘ、申サバ理科高等師範學校トモ申スベキモノヲ新タニ二校増設ヲ致スト云フコトニ致シマシテ、其ノ他臨時教員ノ養成所或ハ實業教員ノ養成所、是等ノ増募モソレレノ圖ツテ居リマシテ、能フ限り之ガ充實ヲ期シタイト云フ風ニ考ヘテ居ル次第デアリマス、ソレカラ高等專門以上ノ學費ノ教授職員デアリマスガ、是等ハ實ハ今日之ヲ得ルコトニハ相當困難ヲ感ジテ居リマス、困難ハ相當困難ヲ感ジテ居リマス、一面斯ウ云フ大學ナリ專門、高等ノ教育ニ於テソレレノ專門ノ學ヲ修メマシタ教授力ノ高イ教職員ヲ得ルコトハ何トシテモ必要デゴザイマスルノデ、從來アリマシタ大學院ノ制度ヲ更ニ強化致シマシテ、十八年度ヨリ特別研究生ノ制度ヲ採リ、各學科ニ應ジマシテ資質良好ナル者ヲ特ニ大學院ニ入レテ研究セシメ、サウシテ學問ノ進歩ヲ極メルト云フヤウナ特段ナ指導ヲ加ヘテ、深ク研修セシメルノ方法モ講ジ、一面各大學ノ研究室等ニ於テキマシテモ將來ノ教授、助教等タルベキ要員ヲ養成ト云フコトニ付テ色々工夫モ致シ、財政上ノ措置ヲモ講ジマシテ、其ノ充實ヲ圖ツテ居ル次第デアリマス、特ニ二十年度ニ於テキマシテハ、是迄大學ノ講座、研究室ニ充テテ居リマシタ研究費ト云フモノガ極メテ少額、不十分デアリマシタ、今回相當額ヲ増額致シマシテ、一般科學研究費等ノ外ニ、大學等ノソレ自身ノ講座、研究室ニアリマスル本來ノ基礎的ナル研究費ノ増額ヲモ圖ツテ、將來教授力ヲ十分ニ持ツタ人々ヲ養成スルヤウニ努メツ、アリマスル次第デアリマス、大學、專門、中等ヲ通ジマシテ色々養成ノ方法ハ廻ラシツ、アルノデゴザイ

マスルガ、或ハ應召、入營等ノコトモアリマスルノデ、只今ノ所ハ十分充實ヲ致シテ居ルトハ申シ難イ狀況デアリマス、併シ困難ナルガ中ニモ、本省ト致シマシテハ有ラユル方法ヲ盡シテ、之ガ確保ニ努力ヲ致シテ居ル狀態デゴザイマス

○男爵淺田良逸君 只今ノ御説明ニ於テキマシテ臨時ニ新シク文部省デ企畫ヲスル場合ニハ、講習會ナドヲ開イタリ、或ハ招集シタリスル場合ニ、旅費其ノ他ノ補助トシテ、一箇月トカ云フ長期ニ互ルモノハ、相當ナル助成ヲ爲サツテ居ルト云フコトデアリマス、是ハ結構ナコトデアルガ、根本ノ考ヘ矢張り官公私立區別ナク、全部ニ普及徹底セシメナケレバナラヌコトデアラナラバ、ソレガ爲メ招集デアリ、講習デアラナラバ、矢張り是ハ國ノ經費トシテ支出ヲスルガ穩當デアルヤウニ思フカラ、左様ニ爲サル御意圖ガアルカナイカヲ、モウ一遍承リタイノガ一點、其ノ次ハ教師養成ノ爲メ諸學校ヲ増設スルトノ御話ガアリマシタ、是ハ結構ナコトデアリ、豫算ニモ計上サレテ居ルト思フノデアリマスガ、併シソレハ官公立ダケデハナカク、間ニ合ハナイ、モウ少し私立ノ大學、專門學校等ニ於テキマシテモ、相當ナル企業ノ下ニ養成所ヲ持ツテ居ル學校モアリ、又持タウトシテ居ル大學、專門學校等モアルノデアルカラ、官デアルバカリデナク、私立ノ方ニモ一ツ獎勵、勸奨シテ、ソレヲヤラセタナラバ私ハ宜イデヤナイカト思ヒマスガ、如何デゴザイマセウカ、ト云フ點ガ二點、其ノ次ハ理工科ノ教師ガ中等學校ニ於テ特ニ減ツテ居ルト仰シヤツタ、其ノ通りデアリマス

ケルモノハ、相當ナル助成ヲ爲サツテ居ルト云フコトデアリマス、是ハ結構ナコトデアルガ、根本ノ考ヘ矢張り官公私立區別ナク、全部ニ普及徹底セシメナケレバナラヌコトデアラナラバ、ソレガ爲メ招集デアリ、講習デアラナラバ、矢張り是ハ國ノ經費トシテ支出ヲスルガ穩當デアルヤウニ思フカラ、左様ニ爲サル御意圖ガアルカナイカヲ、モウ一遍承リタイノガ一點、其ノ次ハ教師養成ノ爲メ諸學校ヲ増設スルトノ御話ガアリマシタ、是ハ結構ナコトデアリ、豫算ニモ計上サレテ居ルト思フノデアリマスガ、併シソレハ官公立ダケデハナカク、間ニ合ハナイ、モウ少し私立ノ大學、專門學校等ニ於テキマシテモ、相當ナル企業ノ下ニ養成所ヲ持ツテ居ル學校モアリ、又持タウトシテ居ル大學、專門學校等モアルノデアルカラ、官デアルバカリデナク、私立ノ方ニモ一ツ獎勵、勸奨シテ、ソレヲヤラセタナラバ私ハ宜イデヤナイカト思ヒマスガ、如何デゴザイマセウカ、ト云フ點ガ二點、其ノ次ハ理工科ノ教師ガ中等學校ニ於テ特ニ減ツテ居ルト仰シヤツタ、其ノ通りデアリマス

居ルノハ、體育ノ方面ノ、體操ノ教師ト云フモノハ、殆ど是ハ體操ノ技能ヲ持チ、サウシテ資格ヲ持ツテ居ル者ハ少イノデヤナイカト思フ位デアリマス、次ハ教練、此ノ戰時教育ニ於テ學徒即良兵デアアル、然ルニ學校教練ノ實行ハドウデアアルカト云ヘバ、教練教官ノ素質モ亦昔ニ比スレバ甚ダ低下ラシテ居ル、ソレハ軍事教官ノ話、即チ元言ウタ所ノ服務將校、配屬將校、ソレノ補助トシテ教練ヲ實行スル所ノ教練教官、是ナドハ著シク素質ガ低下ラシ、サウシテ得ルコトガ至難デアアル、デアアルカラ今日最モ戰時教育トシテヤラナケレバナラヌ方面ノ體育、ソレカラ規律訓練、斯ウ云フヤウナ方面ニ非常ニ缺ケテ居ルノデアアリマシテ、是ハ何等カノ對策ヲ立テナケレバナラヌト思フ、果シテ文部省ハ只今私ノ申上ゲテ居ルコトニ對シテ具體的ナ企畫ヲ御持チニナツテ居ルデアリマセウカドウカ、其ノ三點ヲ先ヅ伺ヒタイノデアリマス

○政府委員(藤野惠君) 第一點ノ各種講習等ハ全國的ナル、國家的ナル企畫ニ於テ行フモノデアアルカラ、經費モ國家トシテ之ヲ負擔スルヤウニ考ヘル意圖ハナイカトノ御話デアアルト思ヒマス、御指摘ノ點ハ十分私共モ之ヲ了得致シテ居ルノデアリマス、成ルベク國家ニ於テ企畫致シマスル場合、地方ニ其ノ爲ノ負擔ヲ掛ケルコトハ避ケタイトハ存ジテ居リマス、又左様ナ考ヘ方ノ下ニ、成ルベク中央企畫、諸般ノ事柄ニ付テ所要ノ經費ヲ計上致スヤウニ努メテハ居リマスモノ、未ダ十分トハ申難イ狀況デアリマスノデ、今後ハ之ニ付テ一段ノ考慮ヲ拂ヒ努力ヲ盡シテ行キタイト考ヘテ居リマス、ソレ

カラ第二點ノ私立ノ大學專門學校ニ於テモ段々教員養成ノ施設モアルコトデアアルカラ、之ヲ十分活用利用スルコトニ考ヘテハドウカトノ御意見デゴザイマス、此ノ點ハ私共モ確ニ御指摘ノ點能ク分ツテ居ルノデアリマシテ、國家ト致シマシテ特段ニ教員ノ養成其ノモノヲ目的ト致シマスル各級ノ師範學校等ハ、是ハマア申サバ教員ノ……特ニ高等師範ト云フヤウナモノハ、中等教員ノ中ノ中核的ナモノトモ申スベク、之ヲ以テシテ中等教員ノ全部ヲ供給スルコト云フコトハ到底ハ望ミ難イ所デ、其ノ餘リト申スモノハ官公私立ノ大學專門ノ教育ヲ受ケタル方々ヲ以テ、現在モ之ヲ充テツ、アルノデアリマシテ、之ニ應ズベク實ハ十九年度ニ於キマシテ、相當教員ノ資格ガ是迄非常ニ窮屈デゴザイマシタ、是ハ男爵モ御覽ヲ願ツテ居ルト思ヒマスガ、特ニ十九年度ニ於キマシテ是等ノ資格緩和ヲ致シマシテ、官公私立ヲ問ハズ、專門學校等ヲ出マシタ者ニハ、相當廣ク中等教員、或ハ國民學校教員等ノ教員資格ヲ與ヘルコト云フコトニ、今回特ニ門戸ヲ或意味ニ於テ開イタ譯デアリマス、是等ハ又以テ私立大學專門學校等ノ卒業者ヲ教育界ニ迎ヘル爲ノ方法トシテ考ヘタ次第デアリマス、唯將來ニ互リマシテ教員養成其ノモノヲ目的ト致シマスル教育、詰リ今日ノ師範學校ノ如クニ公費養成ノ建前ヲ採リ、又義務年限ヲ課シ、サウシテ教員タルモノノ養成其ノモノヲ目的トスルコト云フ施設ヲ直ニ私立學校ニ及シマスルコトハ、私立學校トシテノ經營上ニモ色々又掣肘ヲ受ケルト云フヤウナコトニモ相成リ、如何ヤニ考ヘテ居リマシテ、其處迄ノ考ハ實ハ持ツテ居リマセヌガ、私立學校卒

業者ヲ十分教育界ニ採入レルト云フコトニ付テハ一段ノ方法ヲ講ジタ譯デアリマス、將來モ斯様ナ考デ以テ十分私立學校出身者ノ教育界ニ於ケル活動ノ方途ヲ講ジテ參ルヤウニ致シタイト考ヘテ居リマス、第三點ノ體育又ハ教練等ノ指導者ノ養成ニ付テノ御尋デアリマスルガ、御指摘ノ通りニ體育或ハ教練等ノ指導教官タルベキモノハ、今日確カニ非常ナ充實上ノ困難ヲ見テ居ル次第デアリマス、之ニ關シマシテハ現行ノ制度デハ御承知ノ如クニ東京ノ高等師範學校、或ハ若干ノ體育專門學校等ガ官私ニゴザイマスルガ、之ヲ以テ十分ハ考ヘテ居リマセヌ、元來此ノ體育教練等ノ教官ノ養成ハ、只今ノ制度ニ於テ十分ナリトハ私共モ考ヘテ居リマセヌ、是等ニ付テハ將來更ニ一段ト體育教練等ノ今日ノ我國教育ニ於ケル地位、重要性ト云フモノニ鑑ミマシテ、更ニ完備シタル制度ヲ究致シテ參ルコトガ必要デアラウト云フ風ニ考ヘテ居リマシテ、色々今折角研究ヲ致シテ居ル次第デアリマス、男爵ノ段々ノ御指摘ノ戴キマシタ御意見等モ十分參酌ヲシテ、教員ノ是カラノ養成ニ付テ一段ノ考究ヲ廻ラシタイト考ヘテ居リマス

○男爵淺田良遠君 教育ノ大業ヲ完成スル爲ニ良教師ヲ得ナケレバナラヌ、然ルニ良教師ヲ獲得スルコトガ甚ダ困難デ、御苦心ナリ、且諸種ノ方策ヲ講ジテ居ルコトニ付テノ御話ガアリマシタ、其ノ通りデゴザイマスガ、果シテサウナラバ先ヅ一番困ルノハ私立デアアリマス、私立ノ方ハ最モ其ノ困難ニ遭遇シ易イノデアリマス、デ之ヲ中等學校ニ付テ見マスルナラバ、ドウ云フ譯デアリカ、教師ヲ得ニクイカ、諸原因ガ多ア

リマスケレドモ、恩給制度ノ確立ガ其ノ最大ナルモノデハナイカト思フ程重大ナノデアリマス、ソレデ私立中等學校ノ恩給財團ガアリマシテ、之ニ二年、昨年モ今年モ九萬三千六百圓ト云フ豫算ヲ計上シテアル、是ハ年々同ジヤウナ程度デ計上サレテ居ルノデアリマスガ、實ニ是ハ微々タルモノデアアル、若シモ私立學校ノ教師ニモ公立同様ニ恩給制度ガ確立セラレタナラバ、私ハ是ハズツト違ツテ參ルト思ウテ居ルノデアリマス、此ノ點ハ特ニ御承知ダト思フケレドモ、ナカノ進捗ヲ致シマセヌ、將來ハドウ云フ工合ニナル御見込デゴザイマセウカ、又文部省ハソレ程此ノ中等學校教員ノ恩給ト云フコトヲ重ク見テ居ラヌノデアリマセウカ、重ク見テ居ルケレドモ、マダ其處迄行カヌト云フナラバ、是カラ先一體ドウ云フ工合ニナル御見込デアアルカ、其ノ點ヲ承リタイ

○政府委員(藤野惠君) 私立學校教員ノ爲ニ恩給制度ノ缺如シテ居ルコトガ最モ私立學校方面ニ於テ良教師ヲ得ルコトノ困難ノ原因デアラウカト御指摘ガゴザイマシタ、確カニ其ノ重要ナ原因ノ一ツデゴザイマス、而シテ此ノ私立學校教員ニ對スル恩給關係デゴザイマスガ、御承知ノ御指摘ガゴザイマシタ、實ハ甚ダ不十分デアアルト考ヘテ居リマス、此ノコトハ先程來申述ベマシタ私立學校制度全般ニ通ジマシテノ考ヘ方ノ一環ヲ爲スモノデアラウト思フノデアリマス、男爵ノ御尋デハ、恩給制度ダケデモ一ツ速カニ解決シテハドウカトノ御示唆ヲ受ケタヤウニモ考ヘマスガ、確カニ御意見ノ點モ一ツノ誠ニ適切ナル御意見トシテ私共モ拜承致シテ

居リマス、是ハ私立學校ノ制度ニ付テ只今折角研究モ同ラシツ、アリ、成ルベク速カニ成案ヲ得テ實施ヲ期シタイト云フ、當局ノ考ヘテ居リマス點ノ重要ナ一點トシテ、之ヲ分ケルカ或ハ全般ニ包含セシムルカト云フコトハ只今申上ゲ兼ネマスガ、私立學校制度ニ於ケル重要ナ改善ヲ要スベキ點トシテ、只今折角其ノ研究ニ努力ヲ致シテ居ル次第デアリマシテ、種々ノ御意見モアリ、當局トシテノ考ヘヲ申上ゲマシタ通りデアリマシテ、此ノ點ニ付テハ出來ル限り速カニ成案ヲ得ルヤウニ努力ヲ致シタイト考ヘテ居リマス

○内田重成君 青年學校ハ併置說ト獨立說トガ從來二ツニ意見モ分レテ居リ、又實際ニ於キマシテモ、縣ニ依ツテモ違ヒマセウカ、併置獨立兩方混用サレテ居ルヤウデアリマスガ、主義トシマシテ併置ヲ可トスルカ、詰リ國民學校ニ併置スルノヲ可トスルカ、獨立スルノヲ可トスルカト云フコトニ付キマシテノ御方針ヲ御建テニナツテ居リマスコトカトモ考ヘルノデアリマスガ、ドウ云フ風ニハ御考ニナツテ居リマセウカ、ソレト併セテ各府縣ニ於ケル大體ノ傾向ハドウ云フ割合ニナツテ居リマスカ、是ハ統計デナクテモ大體ノ御見込デ宜ウゴザイマス

○政府委員(藤野惠君) 青年學校ヲ國民學校ニ併置スルガ宜イカ、獨立スルガ宜イカノ兩説ガアル、文部省ハドウ云フ風ニ考ヘテ居ルカト云フ御話デゴザイマシタガ、沿革的ニ申シマス、内田委員ノ御承知ノヤウニ、青年學校ハ國民學校ノ併置カラ始ツテ居リマシタ、併シナガラ青年學校教育ノ重要性ニ鑑ミマシテ、各地トモ矢張り獨立ノ校舍ヲ持チ、少クトモ獨立ノ教室ヲ持

チ、専用教室ヲ持ツト云フコトノ必要ヲ認メマシテ、文部省ハ専用教室ヲ設ケマス際ニ相當助成等モ考ヘタイ位ニ思ツテ來テ居ルノデアリマス、從ツテ文部省ハ決シテ此ノ獨立説ト云フ主義ヲ採ル譯デアリマセヌガ、設備ノ許ス限リニ於テハ成ルベク獨立ヲ圖リ、獨立ノ校舍ヲ持チ、少クモ専用教室ヲ持ツト云フコトニ大體ノ獎勵方針ヲ持ツテ居ル譯デアリマス、併シナガラ獨立ナケレバナラナイトカ、無理ヲシテモ獨立校舍ヲ持ツヤウニト云フヤウナコトハ、今日日本省トシテハ探ツテ居リマセヌノデゴザイマス、ソレカラ第二段ノ府縣ニ依ツテ多少違フデアラウガ、ドウ云フ狀況デアルカト云フ御尋デアリマスガ、元來ガ國民學校ニ併置サレテ居リマシタ青年學校デアリマシタガ、最近殊ニ青年學校ノ義務制ガ決リマシテ以來ト云フモノハ、其ノ青年學校教育ノ充實ヲ期スルコト云フ方面カ、ドウシテモ青年學校ノ専任ノ教員ト云フ人ノ要素ト、ソレカラ専用教室、能ク可ク獨立ノ校舍ト云フコトガ、人的物的ニ備ハリマスコトガ青年學校教育充實ノ爲ニドウシテモ必要デアルコトハ論ヲ俟タナイノデアリマス、其ノ關係ヨリ致シマシテ、最近ニ於キマシテハ、大體ニ於テ九州地方、ソレカラ山陽東海ノ諸縣、關東東北ノ一部、是等ノ地方ハ大體ニ於テ青年學校ハ獨立ノ設備校舍ヲ持ツト云フ趨勢ニゴザイマスルコトヲ御答ヘ申上ゲマス

アルト云フコトハ異論ノナイ點デアルト思フ、青年師範學校ガ出來マシタコトハ、此ノ點ニ顧ミマシテ極メテ教育的ニ重大ナ訓期ヲナスモノデアリマシマスガ、其ノ青年師範學校ニ入學ヲ志望シマスル者ノ數デアルトカ素質デアルトカ云フモノニ付キマシテハ、一般師範學校ノソレニ較ベテ見劣リハナイト云フ御見込デゴザイマス、又ハ多少ソコニ選庭ガアルヤウナ御觀察ハアリマセヌカト云フコトヲ伺ヒタイト思ヒマス

ガ、何レニ致シマシテモ此ノ青年師範ヲ志シマス者ハ、將來地方青年ノ指導ト云フコトニ付テ矢張り熱意ヲ持ツテ居リマス者ガ相當ニ居リマス、殊ニ今同青年師範學校ノ制度ト共ニ、持ニ此ノ青年學校ノ本科ヲ終了致シマシタル者ニ入學資格ヲ認メテ居リマス、青年學校ヲ出テ青年師範學校ヲ志スト云フ者ノ中ニモ誠ニ立派ナ素質ノ者ノアルコトヲ現實ニ見テ居リマス、斯様ナ點ハ一般師範ト素質ニ於テハ餘程ノ異色ガアルト、斯ウ云フ風ニ申上ゲルコトガ出來ルカト思ツテ居リマス

テ、當分其ノ期待ノ實現ガ果シテ思フヤウニ參ルノデアルカドウカト云フコトニ付テハ疑ヒナキ能ハズ、デ一時デモ教員ノ不足及不十分ト云フコトハ、國民教育ノ前途ニ對シテノ最大關心事デアリマス、之ヲ常ニ充足スルコトニ付テ心掛ケナケレバナラヌト考ヘルノデアリマス、其ノ教員ノ不足ヲ來ス原因ニ付キマシテハ色々アリマセウト思フノデアリマス、就中教員ノ待遇改善ガ未ダ至ラザル所ノモノガ甚ダ多イト云フコトヲ痛感スルノデアリマス、是ハ要スルニ其ノ人數ガ多イノデ、從ツテ待遇改善ニ要スル經費ガ莫大ノ額ニ上ルト云フノデ、財政上ノ見地カラ待遇改善ニ難色ヲ持ツノデアルケレドモ、是ハ國家興隆ノ爲ニハ代ヘ難キモノデアリマス、無論文部省トシテハ財務當局ニ十二分ノ御説明ニナリ、御努力ニ相成ツテ居ルコトハ存ズルノデアリマス、是ハ前年モ同ジヤウナ問題ガ起リマシテ蒸シ返スヤウナ譯デアリマスガ、今日各種ノ待遇方法ニ付キマシテ、他ノ行政官吏等ニ較ベテ府縣ニ於テハ大キナ差ガアルノヲ見ルノデアリマス、此ノ點ハ優良教員ノ確保ノ爲ニ、又ソレノ獲得ノ爲ニ何トシテモ速カニ色々ノ觀點ニ於テ優遇ノ途ヲ待遇ノ非薄ナル點ノ矯正ヲシナケレバナラヌト思フノデアリマス、其ノ待遇ノ方法トシテハ單ニ俸給ノミデハナナイ、色々ノ施設ヲ以テ足止メヲスル、又引キ寄セルト云フコトヲシナケレバ優良ナル教員ハ參ラヌ、何ト申シマシテモ所謂武士ハ食ハネド高橋枝デ、皆心掛ケテ居ラレマスルケレドモ、今日ノ經濟生活ノ狀態カラ見レバ、假令田舎ノ學校ニ居ツテモ今ノ待遇デヤツテイケナイ實情デアル、ソレデアルカ

ラ假令其ノ精神ハ教育家トシテノ抱負ナリ、矜持ナリヲ持ツテ行ク者デアツテモ、背ニ腹ハ代ヘラヌト云フ狀況ニナツテ居ル實情デアラウト思ハレノデアリマス、私田舎ニ居ツテ能クソレヲ實感シテ居ル、ソレデ此ノ點ハ一ツ大々的ニ大奮發ヲシテ御努力ニ相成ラヌト、私ハ此ノ高等教育ハ兎ニ角トシテ、初等及中等教育ニ付テ大ナル關心ヲ有スル者デアリマス、一ツ其ノ點ニ付キマシテ是迄モ議場ニ於テノ御説明ヲ承ツテ居リマス、今日以後ニ於テサウ云フ點ニ付テ何カ新シイ御考デアリマス、現在ノ戰時經濟ノ經濟生活ノ狀況ニ即シテ何等カ御施設ニ相成ツテ居ル點ガアルカ、サウ云フ點ヲ一ツ承リタイ、唯一時的ニ賞與ヲ少シバカリ増シテヤツタトカ、三圓増シタ、五圓増シタト云フコトデハ、是ハ燒ケ石ニ水ヲ追付カナイノデハナイカト思フノデアリマス、サウシテドンドント軍需會社、其ノ他ノ會社ノ方ニ皆出テ行ク、ソレハ容易ニ縣當局トシテハ許サナイノデアリマス、許サナイノデアリマス、色々ナ方法ヲ以テ出テ行クコトヲ努メル、許サナイト云フコトニナルト意ケルト云フコトガドウシテモ生ジテ來ル、熱ガナナルト云フコトガ生ジテ來ルノデアリマス、茲ニ恐レベキ禍因ガ在ルノデアリマス、ソレヲ唯轉職ヲ許サナイゾト云フダケデヤ濟マヌト思フノデアリマス、其處ヲ一ツ御研究ニナツテ居ルコトデアリマセウカラ、私共ガ了解致シマスルヤウニ御説明ガ願ヒタイ

○政府委員 藤野惠君 只今内田サンカラ色々ト教員、特ニ中等、初等ノ教員ノ待遇ニ付テ御同情ノアル御意見ヲ承リマシテ、誠ニ感銘ヲ致シタ譯デア

○内田重成君 能ク分リマシタ、今日ノ事情カラ見マスルト、中等及初等教育ガ我が國ノ將來ノ爲ニ最大ノ要件デアルト思フノデアリマス、就中此ノ青年教育ハ最モ擴充ヲ必要トスル秋デ

○政府委員(藤野惠君) 青年師範學校ニ入學ヲ志望致シマスル者ノ數、素質等ヲ一般師範學校志望者ノソレトノ比較ニ於テノ御尋デアリマス、青年師範學校ニ志望致シマスル者ノ數ハ、一般師範學校志望者ヨリモ少シク少ウゴザイマス、即チ入學者ニ對スル志望者ノ割合ト云フモノガ、師範學校ノ方ガ高イノデアリマシテ、三倍強ト云フコトニナルト思ヒマス、青年師範學校ノ方ガ少シクソレヨリモ低イノデアリマス、ソレカラ素質ノ方ハ一概ニ優秀ト云フ風ニ申上ゲ難イノデアリマシテ、ト申シマスノハ青年師範學校ノ志望者ノ中ニハ一般師範學校ト違ヒマシテ、實業學校出ト云フカ、農業學校出デアリマス、或ハ工業科ヲ置イテ居リマス青年師範學校ノ工業科出ト云フ者モアリマシテ、一般ノ師範學校ガ概ネ本科ノ方ハ中等學校、然ラザル者ハ豫科ノ方ハ國民學校高等科ト云フヤウニ相成ツテ居リマス、對シテ、青年師範學校ノ方ハ可ナリ實業學校出ノ者ガ多イノデゴザイマス、ソレ等ノ關係モアリマシテ素質ノ方ニ於キマシテハ必ズシモドラガ優秀ト云フ風ニハ申上ゲ兼ネルヤウナ狀態ニゴザイマス

○内田重成君 是ハ私今カラ申上ゲルノハ、屢、前年來議場ニ現レタ言葉デアリマス、近時急激ニ國民學校等ニ於キマシテハ、女教員ガ増加ヲ致シ、並ニ無資格教員ガ増加シテ居ル趨勢デアリマス、私別段統計ヲ以テ申上ゲルノデハナイノデアリマス、前年來此ノ問題ガ強ク叫バレマシテ以來、餘リマダ其ノ趨勢ガ矯正サレテ居ラヌヤウニ考ヘル、是ハ國家前途ノ爲ニ頗ル憂心ニ値スルモノデアルト思フノデアリマス、從ツテ現在ノ男教員ヲ確保スルノミナラズ、男教員ヲ増加スルコトニ付テ努メナケレバナラヌ、又一面ニ於テ優良ナル女教員モ相當程度ニ養成シナケレバナラヌト云フコトハ申上ゲモナイコトデアルト思フ、師範學校制度ハ先年御盡力ニ依ツテ大ナル改良ヲ見マシテ、御蔭ニ依ツテ師範學校ニ入學スル者ノ數モ増加シ、又其ノ素質モ向上シタト云フコトヲ承ツテ人意ヲ強ウ致シテ居ルノデアリマス、從ツテ是ガ數年後ニハ稍、此ノ教員ノ不足ト云フ點ニ付テノ緩和ガ出來ラウト云フコトヲ期待致スノデアリマス、併シナガラ此ノ戰局ノ様相ニ依リマシ

テ、當分其ノ期待ノ實現ガ果シテ思フヤウニ參ルノデアルカドウカト云フコトニ付テハ疑ヒナキ能ハズ、デ一時デモ教員ノ不足及不十分ト云フコトハ、國民教育ノ前途ニ對シテノ最大關心事デアリマス、之ヲ常ニ充足スルコトニ付テ心掛ケナケレバナラヌト考ヘルノデアリマス、其ノ教員ノ不足ヲ來ス原因ニ付キマシテハ色々アリマセウト思フノデアリマス、就中教員ノ待遇改善ガ未ダ至ラザル所ノモノガ甚ダ多イト云フコトヲ痛感スルノデアリマス、是ハ要スルニ其ノ人數ガ多イノデ、從ツテ待遇改善ニ要スル經費ガ莫大ノ額ニ上ルト云フノデ、財政上ノ見地カラ待遇改善ニ難色ヲ持ツノデアルケレドモ、是ハ國家興隆ノ爲ニハ代ヘ難キモノデアリマス、無論文部省トシテハ財務當局ニ十二分ノ御説明ニナリ、御努力ニ相成ツテ居ルコトハ存ズルノデアリマス、是ハ前年モ同ジヤウナ問題ガ起リマシテ蒸シ返スヤウナ譯デアリマスガ、今日各種ノ待遇方法ニ付キマシテ、他ノ行政官吏等ニ較ベテ府縣ニ於テハ大キナ差ガアルノヲ見ルノデアリマス、此ノ點ハ優良教員ノ確保ノ爲ニ、又ソレノ獲得ノ爲ニ何トシテモ速カニ色々ノ觀點ニ於テ優遇ノ途ヲ待遇ノ非薄ナル點ノ矯正ヲシナケレバナラヌト思フノデアリマス、其ノ待遇ノ方法トシテハ單ニ俸給ノミデハナナイ、色々ノ施設ヲ以テ足止メヲスル、又引キ寄セルト云フコトヲシナケレバ優良ナル教員ハ參ラヌ、何ト申シマシテモ所謂武士ハ食ハネド高橋枝デ、皆心掛ケテ居ラレマスルケレドモ、今日ノ經濟生活ノ狀態カラ見レバ、假令田舎ノ學校ニ居ツテモ今ノ待遇デヤツテイケナイ實情デアル、ソレデアルカ

○政府委員 藤野惠君 只今内田サンカラ色々ト教員、特ニ中等、初等ノ教員ノ待遇ニ付テ御同情ノアル御意見ヲ承リマシテ、誠ニ感銘ヲ致シタ譯デア

○政府委員 藤野惠君 只今内田サンカラ色々ト教員、特ニ中等、初等ノ教員ノ待遇ニ付テ御同情ノアル御意見ヲ承リマシテ、誠ニ感銘ヲ致シタ譯デア

リマスガ、第一段ノ、女子ノ教員ガ非常ニ多クナツタ、此ノ趨勢ハ一向變ラヌヤウデアアルガ、何カ方法ヲ講ジテ居ルカトノ御話デアリマスガ、仰セノ通り、男子ノ教員ガ戰時下デアリマスル關係カラ相當ニ減少シテ女子ガ之ニ代ツテ來テ居ルト云フコトハ事實デアリマス、十九年ノ三月頃ノ狀況デアリマスガ、之ヲ申上ゲマスルト、男子百名ニ付テ女子ガ七十八人ノ割合デアリマス、百七十八ノ割合デアリマス、是ハ併シナガラ相當從來ニ比レバ女子ガ殖エテ居ルト云フ狀況デアリマス、ソコデ從ツテ學力等モ、教授力モ幾分落チマスルノデ、女子ノ教員ノ爲ニ特ニ其ノ資格ヲ向上セシムル、或ハ學力ヲ補充スルト云フヤウナ講習ヲ計畫致シマシテ、全國各縣デ國直營ノヤウナ恰好デ、國費ヲ以テ經營シテ居ルト云フヤウナコトモ致シテ居ルノデアリマス、之ニ對シテ何等カ方法ヲ設ケテ居ルカト云フ御尋デアリマスガ、出來得ル限り師範學校ノ、殊ニ男子ノ方モ増募致シテ居ルノデアリマス、併シナガラ何様戰時下デアリマスルカラ相當教職ニ留マルコトガ出來ナイ者モゴザイマス

○委員長(伯爵山本清君) デハ速記ヲ止メテ

〔速記中止〕

○委員長(伯爵山本清君) 速記ヲ始めテ

○政府委員(藤野惠君) 併シナガラ學童、兒童ハ年々増加致シマス、學級モ殖エマス、其ノ爲ニドウシテモ女教員ガ殖エルコトハ止ムヲ得ヌトハ思ツテ居リマスルガ、出來得ル限り其ノ爲ニ教育力ノ低下ヲ防グト云フ方法ハ、萬全ニ講習其ノ他ヲ以テ之ニ當ルト云フ

方法ヲ講ジテ居ル譯デアリマス、第二段ノ教員ノ、殊ニ國民學校教員ノ待遇ノ非薄ナルコトガ教員減少ノ原因デハナイカトノ御尋デアリマスルガ、此ノ點ニ對シマシテハ、師範學校ガ御承知ノヤウニ十八年度カラ專門學校程度ニナリマシテ、從ツテ其ノ教育ノ年限モ、是迄本科二年デアリマシタモノガ、本科三年ニナリマス、サウ云フ關係カラシテ、師範學校ノ卒業生ノ待遇ヲ初任給、是ハ男子師範學校卒業生ガ七十五圓ニ今度上ツタノデアリマス、是ハ御承知ノヤウニ、會社經理統制令等ノ關係カラ致シマシテモ、大學ノ文科系ノ卒業生ノ初任給ガ矢張り七十五圓、專門學校等ガ七十五圓デアリマス、ソレト同等ノ初任給ト云フコトニ致シタノデアリマス、今回新制ノ師範學校卒業生ハ、其ノ程度迄優遇ヲ致シタト云フ次第デアリマス、ソレカラ既任ノ卒業生デアリマスガ、是等ニ付キマシテハ最近年度、詰リ十六年、十七年ニ出タ者ハ低イ初任給デアリマスノデ、新卒業生ト比較ハ取レマセヌ、ソコデ是等ノ最近年度ノ卒業生ハ、特別ニ學力補充ノ講習會ヲ開キマシテ、講習會ニ此ノ十六、十七年ノ卒業生ヲ入レマシテ、六箇月間講習ヲ致シマシテ、講習ヲ了シマス、大體五圓乃至十圓ノ臨時増俸ヲ致シマシテ、之ニ依ツテ、大體マア新卒業生トノ不權衡ヲ是正ヲ致シタノデアリマス、初任給ガ、低イ程度ノ者ハ、之ニ依ツテ助カノデアリマスガ、相當年限就職シテ居ル者ノ爲ニハ此ノ俸給ノ外ニ年功加俸ガアリマス、此ノ年功加俸ハ、是迄ハ成績優良ナル者ニ給スルヤウニナツテ居ツタモノヲ必給制ニ致シマシテ、又賞與ノ率等モ上リマスル

シ、ソレカラ昇給ノ率等モ相當ニ上ゲタノデアリマス、斯ウ云フ方法ニ依リマシテ、相當ニ優遇ヲ致スヤウニ致シマシテ、殊ニ最上級ノ俸給額ハ特ニ特別給ヲ認メマシテ、三千七百七十圓迄昇リ得ルト云フヤウナ方法モ講ジタ譯デアリマス、是ハ十八年、十九年ニ跨リマスル優遇ノ方法デアリマスルガ、二十年度ニ於キマシテハ御承知ノヤウニ政府職員ガ百五十圓、月額百五十圓以下ノ者ニ付テ特段ナル方法ヲ講ジテ居ルノデアリマス、之ニ準ジマシテ國民學校ノ教員ノ待遇ノ方モ是ト同様ニ致シマシテ、從ツテ國民學校ノ教員ト申シマスルノハ外ノ分野ト異ナリマシテ、月額百五十圓未滿ト云フ者ガ殆ド九割以上ニナツテ居ルノデハナイカト思ツテ居リマス、從ツテ今回ノ措置ニ依リマシテ、國民學校教員モ相當待遇ノ非薄ヲ若干改善スルコトニ寄與スルコトガ少クナイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ル次第デアリマス、併シナガラ之ヲ以テ十分トモ考ヘマセヌ、將來トモ之ガ優遇ニ付テハ有ラユル手段ヲ以テ向上ヲ期シテ參リタイ、斯ウ考ヘテ居リマス

○內田重成君 オ畫ニナルノデスガ、午後引續イテヤリマス

○委員長(伯爵山本清君) 午後、委員ノ方デ缺席サレ方ガゴザイマスノデ、明日開キタイト思ツテ、先程御話申上ゲマシタガ、內田サンノハ長イノデゴザイマス

○內田重成君 明日デゴザイマスナラ、明日ニ廻シテ戴キマセウカ

○委員長(伯爵山本清君) ソレデハ淺野サン、何カ關聯シテ居ルコトガアリマシタ

○侯爵淺野長武君 簡單ニ、青年師範

學校ニ付テチヨット伺ヒタイト思フノデゴザイマスガ、只今モ青年學校ニ付テ御質問ガゴザイマシタガ、青年師範學校モ同様ニ、青年師範學校トシテ獨立シテ居ルモノモアリマスシ、又師範學校ニ併置サレテ居ルモノモアルヤウニ思フノデアリマスガ、是等ノ數ニ付キマシテ、御分リニナレバ一應伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(阿原謙藏君) 只今ノ御尋デアリマスルガ、現在青年師範學校ノ學校數ハ四十八カ所アリマス、其ノ内譯ハ男子部、女子部ヲ含ムモノガ二十九カ所デアリマス、其ノ中獨立校舍ヲ持ツテ居ルモノガ二十五、他ノ學校ニ併設ノモノガ四ツデアリマス、ソレカラ男子部ノミヲ置クモノガ十九カ所アリマシテ、其ノ中獨立校舍ヲ持ツテ居ルモノガ十三、他ノ學校ニ併設スルモノガ六ツデアリマス

○侯爵淺野長武君 能ク分リマシタ、青年師範學校ハ青年學校ノ教員タルベキ者ノ鍊成ヲ致シマスル重要性カラ考ヘマシテ、是等ハ獨立スベキ性質ノモノデアラウト思フノデアリマスガ、此ノ點ニ付キマシテ當局ハドウ云フ御意見デアリマスカ、尙御計畫等モゴザイマスレバ承リタイト思ヒマス

○政府委員(阿原謙藏君) 青年師範學校ハ昨年ノ議會ニ於キマシテ御配慮ヲ得マシテ、豫算ノ通過ヲ見マシテ、從來ノ青年學校教員養成所ガ青年師範學校ニ昇格致シマシテ、師範學校同様專門學校程度ノ學校ニ相成ツタノデアリマス、今日青年學校教育ノ重要性ニ付キマシテハ、先程來モ本委員會ニ於キマシテ、續、御話ガアリマシタヤウニ、私共青年學校教育ノコトニ付キマシテハ痛感致シテ居ル次第デアリマシテ、

從ツテ此ノ青年學校ノ教員ヲ養成致シマスル青年師範學校ノ設備内容ノ充實ニ付キマシテハ、從來トモ、又今後ニ於キマシテモ大イニヤツテ行カナケレバナラス、斯様ニ考ヘテ居ル次第デアリマス、從ヒマシテ、現在併設ノモノニ付キマシテハ今後出來ルダケ早イ機會ニ於キマシテ、獨立サセマシテ、青年師範學校トシテ面目ヲ十分ニ發揮致シマスヤウ努力致シタイト考ヘテ居ル次第デアリマス、現在マダ獨立致シテ居リマセヌ所ノ青年師範學校、詰リ或ハ農學校デアルトカ、師範學校ニ併設ノモノガ十五カ所アリマスガ、幸ヒ二十年度ノ豫算ニハ其ノ中、六校ダケノ獨立ヲ豫算ニ計上致シマシテ御承認ヲ得ルコトニナツテ居リマス、ソレ以外ニ付キマシテハ今後出來ルダケ早イ機會ニ於キマシテ、之ガ獨立ヲ圖ルヤウニ努力致シタイト思ツテ居リマスガ、御承知ノヤウニ現在資材其ノ他非常ナ窮屈ナモノガゴザイマスルノデ、地方ニ於テ色々骨ヲ折ツテ居リマスガ、適當ナ校舍ガ見附カラヌト云フヤウナ關係モゴザイマスノデ、サウ云フモノニ付テハ出來ルダケ地方當局ト連絡致シマシテ、成ルベク早イ機會ニ適當ナル校舍ヲ見附ケマシテ、獨立セシムルヤウニ、今後トモ大イニ力ヲ盡シタイト思ツテ居ル次第デアリマス

○侯爵淺野長武君 能ク分リマシタ、ドウゾ成ルベクサウ云フ意味ニ於テ御努力ヲ願ヒタイト存ジマス、尙モウ一ツ簡單ニ伺ヒタイト思ヒマス、青年師範學校ハ青年指導ノ重責ニ任ズベキ德操識見ヲ涵養スル意味ニ於キマシテ、極メテ重要ナモノデアアルコトハ申ス迄モナイノデアリマス、ソレニ付キマシテ是等教職員タル者ノ學識ノ進加、識

見ノ向上ト云フコトニ付キマシテ、尙一段ノ努力ガ必要ナルヤウニ考ヘラレルノデアリマス、學科目其ノ他ノコトニ付キマシテ、此ノ方面ノ教育ノ充實ヲ圖ルト云フコトガ、今一層必要デアラウト考ヘルノデアリマス、此ノ點ニ付キマシテ當局ノ御意見ヲ承リタイト思ヒマス

○政府委員(阿原謙藏君) 誠ニ御尤モナ御意見ト傾聴致シテ居ル次第デゴザイマスルガ、大體青年師範學校ノ現在ノ教授、授業ト申シマスルカ、是ハ師範學校同様ニ成ルベク人選ヲ嚴ニシテ、教授内容ヲ整ヘル必要ガ十分アルノデゴザイマスガ、昨年青年學校教員養成所ガ青年師範學校ニ昇格ヲシタバカリデゴザイマシテ、色々人的方面ニ於キマシテモ、マダ十分デナイト考ヘル點ガ多々アルヤウニ考ヘテ居リマス、二十年年度豫算ニ於キマシテモ、青年師範學校ノ教官ノ整備ヲ行フト云フ意味カラ、教授九十七人ノ増員ガ豫算ニ計上サレテ居リマスガ、今後ニ於キマシテサウ云フ點ニ付キマシテハ青年學校教員ノ重要性ニ鑑ミマシテ、十分力ヲ入レマシテ教授内容ノ刷新強化ニ力ヲ致シタイト、斯様ニ考ヘテ居ル次第デアリマス

○委員長(伯爵山本清君) 本日ハ此ノ程度ニ止メタイト思ヒマスガ、御異議ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(伯爵山本清君) 御異議ナイト認メマシテ、次回ハ明日ノ午前十時、開會ヲ致シマス、本日ハ是ニテ散會ヲ致シマス

午後零時九分散會

出席者左ノ如シ

委員長 伯爵山本 清君

副委員長 男爵淺田 良逸君

委員 侯爵淺野 長武君

子爵立花 種忠君

子爵谷 儀一君

山田 三良君

内田 重成君

建部 遯吾君

男爵井上 清純君

中川 望君

政府委員

陸軍政務次官 子爵大島陸太郎君

陸軍法務中將 大山 文雄君

陸軍少將 那須 義雄君

海軍參與官 中野 敏雄君

海軍法務少將 島田 清君

文部政務次官 今井 健彦君

文部次官 藤野 惠君

文部參與官 子爵三島 通陽君

文部省總務局長 永井 一浩君

文部省國民 阿原 謙藏君

教育局長

文部書記官 伊藤日出登君

昭和二十年一月二十五日印刷

昭和二十年一月二十六日發行

貴族院事務局

印刷者 印刷局